Japan Laser Class Association JUL./ 2012 No.209

News

日本レーザークラス協会 事務局：〒252-1114 神奈川県綾瀬市上土棚南３丁目13－31
Head Office:3-13-31 Kamitsuchitana-Minami, Ayase, Kanagawa 252-1114 JAPAN
Tel:0467-76-1051 Fax:0467-76-1052 Email:ilcajpn@cityfujisawa.ne.jp
Website:http://www.laserjapan.org/

ロンドンオリンピック代表決定！

５月の冷たいバルト海のワールドでオリンピック日本代表の座を獲得したの弱冠 18 歳の慶応大学生 土居 愛実（マナミ）。入学直後に休学してのオリンピック挑戦はアトランタオリンピックに高校を休学して挑戦してデビューしてきた若きベン エインズリーをほうふつさせる。国枠獲得ならなかった男子の分も含めて本番でジャパン レーザーパワーを発揮してきてください ！！！

写真 前列右から 土居 愛実(江の島 F)、多田 桃子(和歌山 F)、松苗幸希(室蘭 F)、原田 小夜子(長崎 F)、後列 佐々木コーチ、長谷川 哲子(津 F)、飯島コーチ、斉藤 愛子コーチ、橋本コーチ、冨部 柚三子(逗葉 F)　ちなみにシャッターを切ったのはジャッジの大谷 たかを(江の島 F)…五輪本番でもジュリーボートから土居選手の活躍を目の当たりにはするが、秘密のサインは送れない ！！

Laser Beam

今年の５月の世界選手権で私はオリンピックの出場権を獲得しました。しかし、世界選手権は私の想像を超えるとても厳しい戦いとなりました。

「最終選考はなにが起こるかわからない。」そうコーチ達に言われていましたが、私はいつも通りのレースをすれば絶対に大丈夫だと思っていました。予選の３日間、今までの練習の成果を試すかのように 14～20 ノットの風が吹きました。私は大きなミスをすることなくゴールドフリートに残ることができました。ひとつのハードルであったゴールドフリート進出はとても嬉しかったのですが、まさか日本人が４人も残るなんて想像もしていませんでした。

ここ数年、世界選手権でゴールドフリートに残っている人がいなかったのでゴールドフリートに残ればオリンピックだ、と勝手に思っていました。最終選考はそんなに甘くないですね…そこから私の調子はどんどん崩れていきました。決勝では日本人二番手の原田小夜子さんを意識するあまり、自分のいつものセーリングが出来ず最終日を前にして３０点以上あった点差が１７点に詰まってしまいました。

最終日、私は原田さんよりひとつでも前でフィニッシュすることを目標にレースに臨みました。しかし、レースはそんなに簡単にコントロールできるものではありません。１レース目で 17 点あった点差を逆転され、さらに 13 点差抜かれてしまいました。実力が全く出せない不甲斐ない自分に腹が立ち、フィニッシュ後涙があふれてきました。コーチボートに行きレースのアドバイスなどをもらいコーチから最後に一言「諦めるのか。」。

私はこの言葉を聞き、吹っ切ることができました。最終レース、気持ちを切り替え今まで練習してきたすべてを出し切り、再逆転をしてオリンピック出場権を獲得しました。

大変な思いをして勝ち取ったオリンピック出場権。楽しみである反面、とても不安はあります。世界の選手たちと互角に戦っていくことができるのか、日本チームの足を引っ張るのではないか。しかし、その不安を少しでも取り除き少しでも順位を上げるために今、一生懸命練習に励んでいます。残りの半月私はもっともっと成長します。そしてオリンピック本番では私の大好きなヨットレースというものを楽しみ、世界最高峰の舞台で全力で戦ってきます。

今まで支えてくれた家族、友達、どんなに忙しいときでも全力で指導してくださったコーチの方々、そして最後の最後まで本気で戦い合ったライバルの人たち、すべての人に感謝でいっぱいです。すべての人の気持ちを胸に勇気を持って戦ってきます。あと少しの間応援よろしくお願いします。

（ロンドンオリンピック日本代表　江ノ島フリート　土居愛実）

協会広報

日本レーザークラス協会 2012 年度第 1 回評議会が以下の要領で開催されます。

日時　2012 年 7 月 14 日（土曜日）
　　14:00～17:00、受付開始 13:50

場所　加瀬ビル 88　2 階
　　神奈川県横浜市港北区新横浜３－１９－１１
　　（新横浜駅より徒歩 3 分）
　　電話番号：０４５－４７７－２２０１（加瀬倉庫）

　　地図：http://www.kaigi-room.com/build/c030801.php

議事　事業報告（2010 年 12 月評議会以降直近までの事業）
　　決算報告（2011 年 4 月～2012 年 3 月分）
　　事業計画（当評議会以降の事業、レガッタスケジュール）
　　委員会報告（6 月 8 日までに協会事務局へ提出願います）
　　レーザー４．７ワールドの件

　　役員選挙の確認、国体艇種、
　　委員会任務と役員ジョブリスト

　　その他

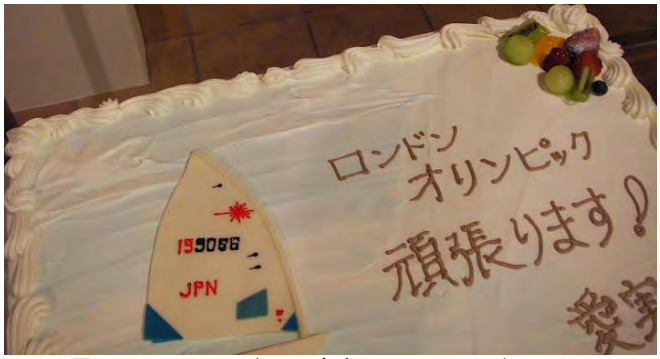
以上

2012 ロンドンオリンピック代表 土居愛実選手壮行会（6/30）

Laser 江ノ島フリート、神奈川ユースをはじめ多くの セーリング仲間やサポーターに囲まれました。

現地にコーチ入りする佐々木共之、飯島洋一＆His family

特大のサプライズ花束をもらってニッコリの愛実ちゃん。 プレゼンターは逗葉フリート粟野 仕切りは佐々木研一翁（江ノ島フリート）



土居ファミリーからラジアルデザインのメッセージケーキ♪

2012 World Laser Standard Senior Championship／Boltenhagen, GER
（5/4-5/10）

世界に臨んだ TEAM Japan

2012 年５月４日～５月 10 日にかけてドイツ・ボルテンハーゲンにてレーザー級世界選手権が行われました。日本からは６名の選手が代表として参加しました。

今回の世界選手権はロンドンオリンピック最終選考を兼ねていました。予選、決勝含めて 14 レース消化し、レースのコンディションは順軽風のシリーズレースでした。オリンピックの国枠、オリンピック選考がかかっていたのでレース会場には本来のワールドとは違う雰囲気が流れていました。

日本人選手は軽風でトリッキーな風にうまく対処できずに５名の選手が予選で敗退しました。南里選手がシルバーフリートに進みオリンピックの夢は南里選手１人に託す形となりました。

シルバーフリートでも国枠未獲得の国が多く、決戦は最終日まで続きました。結果、南里選手は国枠に一歩届かず、レーザー級のオリンピックの派遣はなくなりました。

北京オリンピックが終わって以降ナショナルチームとして活動してきました。今回のレースで結果が出せなくて本当に残念です。しかしレーザー協会の方々を含め、日本でレーザーに関わる方達の協力、応援があったからこそ、これまでの活動が出来たと思います。本当にありがとうございました。また JAPAN レーザーを復活させるため、多くのセーラーがブラジル・リオを目指して活動してくれることを願います。

（鹿屋体育大学　安田真之助）

僕にとっては夢にまでみた最高の舞台！

『世界』とは何なのか。『TOP セーラー』とはどれ程スゴイのか肌で感じる絶好のチャンスでした。

結果としては、ブロンズの下位の下位の順位ではありましたが、個人的には、最後の最後まで集中を切らすことなく、諦めずに攻めていくことが出来たので、“世界のレーザーセーラー”との差、その“レベルの高さ”を自分なりに知ることが出来たと思います。

今回ワールド出場しコテンパに打ちのめされましたが、モチベーションが下がるどころかもっと速くなりたい、うまくなりたいという気持ちでいっぱいです。これからもがんばってレーザーに乗り続けて少しでも『世界のレーザーセーラー』に近づけられるようにガンバッテいきたいです。

（逗葉フリート　粟野和昭）

最も若い南里選手　！！
五輪参加国枠獲得か

10 回の世界選手権参加永井

十年もの長きにわたり 三度（アテネ、北京、ロンドン)のオリンピックに挑戦して来ましたが 夢が叶わず 言葉にならない程悔しい気持ちでいっぱいです

これからは五輪への挑戦は区切りをつけるつもりですが 国内では競技者として頑張りたいと思っています。

長きにわたりご声援ありがとうございました そしてこれからもよろしくお願いします。

（永井久規）

最後まで夢に挑戦した南里

応援してくださった方々ありがとうございます。初めてワールドに出させてもらって、自分の甘さをすごく実感できました。
トレーニングや海上練習、他にもありますが全然ダメでした。

（南里研二）

真剣な面持ちで艤装をする城

力足りず、結果としてはブロンズフリートでレースを終えました。応援してくださった皆様、ありがとうございました。

（城　航太）

最後の大会までブロンズフリートでしか戦えなかった自分が情けない。今回でヨットは引退しますが、４年間オリンピックキャンペーンを通して学んだ経験をいかせるように、将来まだ何をするかは決めてませんがつなげたいと思います。今までお世話になりました。

（ホール　イアン）

2012 World Laser Radial Women's Championship／ Boltenhagen, GER (5/15-5/20)

「オリンピックへ挑戦して」

2012年5月、ラジアル級女子世界選手権（ドイツ・ボルテンハーゲン）日本代表選手6名がロンドンオリンピックの出場権をかけて、レースを戦い抜いてくれました。土居愛実が日本代表枠を獲得しましたが、共にベストを尽くし戦った選手からレースの抱負と応援していただいたレーザーセーラー皆さまへのメッセージが届きましたので紹介します。

レーザーラジアル級　原田小夜子

ロンドンオリンピック最終選考会、そして今回で3度目の挑戦となった世界選手権ですが、今までいつも下位グループで、日本人選手の中でも最下位ばかりでした。“日本人選手の中で最も良い成績を収めた者”という代表選考の条件は正直不安で仕方がありませんでしたが、予選を終え、初めてゴールドフリートで戦う権利を獲得し、気づいたら不安な気持ちは消えていました。過去の大会でもゴールドフリート入りを目標に挑戦してきましたが、今回なぜゴールドフリートに入れたのかと考えたときに、毎レース毎レースごとにノルマの順位を意識できていたことが大きかったと感じます。少々ミスをしても、20番台前半のレースで補えると冷静な判断ができ、それが積極的なレースにも繋がったのではないかと思います。

決勝に入ってからはトップ選手達に囲まれてなかなか思うように走らせてもらえず、ゴールドフリートのレベルの高さを感じずにはいられませんでした。しかしその中でもトップ選手の走りを参考にしたり、試行錯誤を繰り返したりすることで、日々成長している自分がおり、最終選考中でありながらも毎日本当に楽しくレースに取り組めました。

今回最終選考には敗れてしまいましたが、ゴールドフリートに入り、高いレベルの中で最終日最終レース最後の最後まで全力で勝負ができたのも、全力でぶつかることの出来る相手がいたからだと思います。そして全力でサポートしてくれるコーチの方々のおかげです。本当に感謝しています。

レーザーに乗り始めて2年半。やっとゴールドフリートです。まだまだ学べることが沢山あります。今回の結果は結果としてきちんと受け止め、しっかりと反省し、来年以降の世界選手権では日本選手があたりまえのようにゴールドフリートで戦えるような、そんなレベルの高いレースができるように、私自身まだまだ挑戦し続けたいと思います。

レーザーラジアル級　長谷川哲子

今回の世界選手権は、日本代表になる！という目的が達成できませんでした。自分のコース取りの悪さが情けなくて、応援していただいた方に本当に申し訳なかったです。

一方で今回初めてゴールドフリートで走れたことは本当に嬉しくて、終わった後も夢に出てくるほどわくわくしました。オリンピックは負けてしまったけれど、ここまでやらせて頂いて本当に良かったと思います。これまで支援、応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。

そして代表に選ばれた愛実ちゃん、頑張ってね！

レーザーラジアル級　多田桃子

ワールド遠征までの間、皆さんから色々とご指導いただき有難うございました。今回の大会では、ゴールドフリートに入る事を目標にして望んでいました。ゴールドフリートに入る事はできましたが、その中でいざレースをしてみると、スタートからすぐに離されてしまう事が多く、レベルの違いを大きく痛感しました。まだまだスピードも足りず、タックやスタートなど一つ一つのパフォーマンスを上げていかないと、トップ集団と戦う事は厳しいです。体格の違いもあり、トレーニングもまだまだなので、これから時間をかけて肉体改造にも力をいれたいと思います。遠征中は、コーチの方々のサポートのおかげで、とても良いコンディションでレースに望む事ができました。来年のワールドでは、ゴールドフリートはもちろん、今年の上位選手と互角に走って、上位を狙います。

これからもご指導ご声援よろしくお願いします！

レーザーラジアル級　冨部柚三子

今回のウィメンズワールド出場は私にとって唐津ワールド以来2度目のものでした。この大会ではまずゴールドフリートに入ることを目標としました。そのためには毎レースを20番台でフィニッシュすることが必須でしたが、ミスが多くなかなか良い順位を取ることが出来ませんでした。そのため予選が終わった時点で7点足りず、オリンピック選考からは外れ、決勝シリーズをシルバーフリートで戦うことになりました。

ここで目立ったミスは、スタートやコースの取り方、混戦のマーク回航の場面でよく起こりました。日本の中では出来ていたと思っていたことが、世界選手権という場では通用しないこと、完成度が低いことが原因だったと考えられます。決勝シリーズでは予選の時のミスをできるだけ少なくすることに努めました。全てを改善することはできませんでしたが、最終的には順位を上げることができました。

オリンピック最終選考の場に残れたことは私にとって貴重な経験で、今後の自信になることでした。今回の経験を生かし、課題を解決し、今後のセーリング競技に活かせていければと思っています。応援してくださった皆様ありがとうございました。

レーザーラジアル級　松苗幸希

このロンドンオリンピックの最終選考会には、たくさんの方たちの応援やご支援を頂いて参加することが出来ました。今回は初めてNTとして参加しましたが、世界選手権まで非常に恵まれた環境で練習することで苦手な風域も克服して万全の体勢で臨む事が出来ました。

本番ではまずはゴールドフリートに残ることを目標にしましたが、ミスが多くなってしまい、ミスを恐れるようになってしまいました。意識しすぎていたんだと思います。悔しい気持ちを残したままの結果となってしまいましたが、いろいろな経験が出来ました。

ロンドンオリンピックを目指すことを決め、レーザーラジアルに乗り始めてからの3年間、最初は何も分からず何もかもが手探りの状態からのスタートでした。仕事をしながらや、海上練習のシーズンが短いことから、思うように練習ができなかったり、成績を残すことができないこともあり、周りの応援がなければこの最終選考まで残ることができていたかわかりません。

また、世界選手権には一緒に行くことが出来なかったラジアル女子の選手も連絡をくれたりしました。ライバル達がいなければ挑戦を続られなかったかもしれません。辛い思いや悔しい思いをしたこと、時には他人の勝利に拍手を送ることも、たくさんの方にエールを頂いたことも、全てが必要な経験であり、私を成長させてくれました。

まだまだ力不足ですが、この貴重な経験をセーリングの世界により多く活かしていけるように努めていきたいと思います。ロンドンオリンピックキャンペーンを支えてくださり、本当にありがとうございました。

レース結果 Regatta Results

●協会認定公式記録●

第 28 回マスターズ選手権大会
（2011/８/20～21　宮崎）

マスターズのパワー全開！！！

１日目は選手バックの島（大島）回りのレース

レーザーマスターズ新参者が、第 28 回レーザーマスターズ選手権をレポート致します。最初にお断りしておきますが、レースに関しては主立った方々と絡むところでほとんど走っておらず、遙か遠くからトップ集団を眺めるだけでしたので、まともなレースレポートを期待される方はあしからずご了承下さい。

ただ、マスターズ新参者どころか日本でのレーザーのまともなレース自体初めて(15 年前の豪州での州選手権参戦経験のみ)の私にとっては、日本のレーザーセーラーのすごいじーちゃん、オヤジパワーに圧倒された感動を素直に伝えたく、レポートをお引き受けした次第であります。

今大会は、沖には黒潮本流も流れ、クルージング寄港地としても知られる油津港にほど近い宮崎県日南市大堂津が会場となりました。日程はお盆明けの最初の土日で、金曜夕方には遠くは北海道、関東からも続々とレーザーセーラーが集まり、前夜祭がクラブハウス(樋口さん別宅？)で催されました。集まった特に GM、GGM の方々の迫力に圧倒される思いの新参者でしたが、皆様が分け隔てなく接して下さるので、昔から抱いていたレーザー乗りのアットホームな雰囲気は世界共通(私は豪州でしか経験がなかったので)だなと改めて感動した次第であります。

前夜祭　ベランダにレーザーを配置、デッキ中は氷を入れ
飲み物を冷やし、テーブル代わり

またこの場では懐かしい再会や出会いにも恵まれました。鹿児島鹿屋の三森君とは８年前？に火山カップのオーバーナイトのレースで急遽応援に飛び乗らせてもらって以来でしたし、世界周航経験のある目黒さんといろいろお話できたことは自分にとっては貴重でした。宴はなかなか尽きず、最後に「これでやっと半分終わった…」というどなたかの言にはなるほどこれがレーザーマスターズのメインなのかと妙に納得させられたものです。

翌日、いよいよ(メインではない？)レース開始です。第１R は日向灘の日南海中公園に浮かぶ大島を廻る島廻りコース、約５NM 強の航程です。昨今のヨットレース事情には疎い私ですが、ディンギーでの島廻りレースというのはなかなか珍しいのではと思います。だからこそ、この島廻りに魅せられて今回参加された方も少なくはなかったようです。15Knot オーバーのコンディションでスタート、廻航する大島の南端を目指しました。

スタート後しばらくは吹き上がり、私などはスタンダードでは完全なオーバーパワーで艇団から置かれてしまいました。ただ、おそらく多くの皆様が島廻り廻航の最短コースを採るだろうという中クルーザーレースのようになるべく島から距離を置いて大廻りをしようと考え、それならレーザー初心者の私でもつけいる隙が…と考えていました。

しかしながら私の場合ビジョン以前の艇速の問題で、艇団と離され過ぎましたが、前方の艇団には同様に一杯だけ大廻りをしている艇がおりました。それが、フィニッシュ前に他艇の猛追を退け、見事トップを引いた三森君でした。してやったりの彼は昨日クラブハウスでチャートを見てから、絶対大廻りをするとはっきりビジョンを立てていたそうで、まさに戦略勝ちでありました。(ただ運営艇にどこまで遠くに行くのかと心配されたそうです)

それにしても、大島の周囲は海中公園だけあって透明度抜群の美しい海でした。私など艇団から離された後は不謹慎にも、潜ってビナでも採りたいなあ…と思い、レーザーのレースでもゴーグルを積んでおかんとなあ…などと呑気なことを考えておりました。(後でこの近くにサメの巣があったと聞きぞっとしましたが…)こんな不謹慎者が出るなら問題があるかもしれませんが、このような島廻りのレースのようなバリエーションのあるコース設定は、レーザーのレースでも個人的にはあっても面白いと感じました。

全くの余談ですが、この日ラジアルトップの上田さん(前日の宴での例の言の主です)は前日の昼食、三森君はこの日の朝食をうちの奥さんがおすそ分けしておりましたので(クラブハウス庭に一家でキャンプさせてもらってました)、ケチョの私はなんか我が家のツキをかっさらわれたような気が…いやいや、実力であります、全く。

この日は島廻りレース１レースで終了、夜は(残り半分の)レセプションとなり、またまた大盛り上がりでありました。酔っぱらう前の総会ではレーザーマスターズをさらに面白くするにはとの島本さんの提言に、様々な意見が噴出、激論？舌戦が繰り広げられました。会場散会の後もハーバーに設営された福岡、津屋崎、北九州のガラの悪い面々(中山さん言)を中心としたテント村で運営に携わってくれた宮崎大ヨット部女子部員を特別ゲストに、夜が更けるまで盛り上がるのでした…。

翌日も朝から 15Knot オーバーのいい風のもと、第２R～４R が行われました。ただしスタンダードの第２R は諸事情？によりフィニッシュ後にノーレースとなりました。トップを引かれた塩谷さんは無念いかばかりか…と思うのですが、着岸後も特に意に介さず全く紳士でありました。この後の２レースに関しては冒頭に述べたとおりの事情ですのであしからず割愛させていただきます。

それにしてもこの日の吹き上がる風の中、ヒーヒー言っている私などを尻目にレースを黙々とこなす GGM、GM、M の皆様方には、AP で一応オヤジ末席に連ねている私にとっては驚嘆すべきもので、ヨットに限らずとも改めてまだまだ小僧なんだから頑張らんといかんという大いなる刺激をいただきました。

さて、第４R 終了後ラジアルは着岸しましたが、スタンダードはノーレース分の１R が行われました。ゼネリコ後のスタートでは徐々に吹き上がる風の中、私も珍しくスタートが決まり何とか集団に食い下がり、一上では初めて中団で廻航したものの後ろの上空を振り返れば、明らかにやばい雲行き…同じところで廻った三森君と思わず「あれやばいよねぇ」と声を交わし、サイドへ。ジャイブで沈艇に突っかけそうになってうだうだしてる間に艇団にゴボウ抜きされ、何とか立て直して追ったものの、艇団は豪雨の中に消えました…。

そう、それからは襲来したサンダーストームに翻弄されわやくちゃに…レースはキャンセルされとりあえず個々が生きて陸に帰るのが使命となりました…閃光と轟音がほぼ同時にあたりかまわず落ちる中、もう俎上の鯉というか風前の灯火というか…後のスタンダードの黒田さんの優勝インタビューで、あのときは子供の顔が浮かんだ…というのはまさにこの時の修羅場を実感させる名言でありました。私はというと幼い息子の顔こそ浮かびませんでしたが、このような海上での雷雨遭遇は何度か大きなヨットでは経験があり、今まで一応雷に打たれたことはないので、今度も大丈夫だろうという根拠のない希望的観測だけを頼りにもうどうにでもしてくれ状態で漂っておりましたが、ちっぽけなレーザーで稲光と轟音に対峙するのはもう二度とごめんであります。

何とか嵐も過ぎ去り命拾いをしたのですが、この後曳航で一緒になったスタンダード２位で GM 優勝の加藤さんによれば、先の四方八方に雷が落ちていた時はわざと沈をさせてやり過ごしたとのこと、なるほどと思いました。ともあれ、今回のレーザーマスターズ、何もかも一掃するようなサンダーストームで幕が引かれました。

パワフルGM＆GGM

初参戦の感想ですが、繰り返しますがレーザーセーラーのじーちゃん、オヤジパワーは凄い！に尽きます。また、そんな皆様が心底海の上でも陸の上でも Sailing(と Drinking？)を楽しんでいる姿は、ここ数年ほどヨットから離れていた私にとってはとても懐かしい、魅力あふれる世界でありました。またこの世界にどっぷり浸かって、パワフルなじーちゃん、いやまずはオヤジを目指そうと心新たにする次第であります。

貫禄あり過ぎる…、個性豊かなオヤジ達

最後に、運営に携わった宮崎の皆様本当に有難うございました。特に海上陸上共に見事な連携で大会を運営された宮崎 F の樋口さん一家、本当にお疲れ様でありました。前夜祭での宮崎名物冷汁、雷から逃れて着岸した後の鰹カレー、忘れられない味となりました。

（津屋崎Ｆ　関　隆造）

Name	Sail No.	協会NO	フリート	rig	cat	1R	2R	3R	4R	総合
						順位	順位	順位	順位	順位
原田高歩	164166	1362	唐津	RD	GM	2	3	1	6	1
高橋　邦夫	169683	4992	広島	RD	GM	3	2	2	5	2
上田正夫	175452	5212	芦屋	RD	GM	1	10	8	2	3
徳丸元彦	133160	1963	福岡F東京支部	RD	M	19	1	10	1	4
三吉　亮	161134	3321	下関	RD	GM	4	4	4	13	5
清水　孝眞	195975	3714	津	RD	M	10	7	5	9	6
花牟礼 誠	161283	3990	熊本	RD	GM	18	5	9	8	7
中山昭十九	145696	3536	北九州	RD	GGM	11	9	3	11	8
目黒　たみを	195680	5306	東京ベイ	RD	GM	8	18	13	4	9
納冨希志夫	173740	2598	福岡	RD	GM	DNS	8	15	3	10
文野　順夫	53035	902	高知	RD	GM	9	15	7	14	11
堀内誠夫	145486	5319	江の島	RD	GGM	7	11	12	16	12
木下　義正	186612	5477	江の島	RD	GGM	5	13	11	17	13
島本　俊臣	170979	783	津屋崎	RD	GGM	12	16	21	7	14
村田和雄	162559	4755	柳が崎	RD	GGM	21	6	20	10	15
平田和繁	72743	5193	福岡	RD	GM	13	19	14	12	16
滝野洲平	151764	4877	江の島	RD	GM	6	14	18	20	17
井上　慶俊	184002	5577	函館	RD	GM	14	12	17	19	18
川上　幹郎	145712	2750	境港	RD	GM	22	17	6	18	19
青柳　俊介	151788	4319	江の島	RD	GM	16	22	19	15	20
村形幸一	177441	5128	札幌	RD	GM	17	24	16	22	21
飯田　時久	123481	3448	津	RD	GM	20	23	23	21	22
桜木啓一	123493	3656	芦屋	RD	GM	23	20	22	RET	23
三森 正臣	114622	申請中	鹿児島	RD	GGM	24	25	24	23	24
山田淳	150591	4626	雲仙	RD	GM	15	21	RET	RET	25

						1R	2R	3R	4R	総合
						順位	順位	順位	順位	順位
黒田　武士	176881	3853	福岡	ST	AP	5	ノーレース	1	1	1
加藤重雄	187421	826	津	ST	GM	2		5	4	2
河野義樹	151765	5196	別府	ST	AP	3		7	7	3
清水克彦	184068	5005	逗葉	ST	AP	6		6	8	4
塩谷 孝夫	162557	2497	津屋崎	ST	M	4		2	OCS	5
花田　康行	166992	4678	北九州	ST	AP	12		4	6	6
高橋　明	109328	1528	江の島	ST	GM	11		10	3	7
三森 淳	175457	申請中	鹿児島	ST	AP	1		OCS	9	8
末永　真	172269	4648	北九州	ST	M	7		3	OCS	9
平井　基博	162147	4276	広島	ST	GM	10		8	14	10
北川邦弘	184057	5519	逗葉	ST	M	13		9	10	11
西野隆文	150159	4585	芦屋	ST	M	9		12	11	12
山本英二	190950	3114	稲毛	ST	GM	8		13	12	13
関 隆造	143318	5883	津屋崎	ST	AP	14		14	15	14
秦野裕司	194919	5555	広島	ST	AP	DNF		15	13	15

＜お詫び＞

昨年、掲載するはずだったマスターズの記録です。心待ちにしてくださっていた皆さま、遅くなってごめんなさい…。

（編集人）

春の中国選手権（4/7～8　広島）
素敵な校長先生のスピーチは…

ラジアル下マークはいつも大混戦

４月の７日、８日の２日間でレーザー春の中国選手権が開催されました。参加艇は 33 艇と各地から多くの参加がありました。開催地である広島は風が弱いことで有名ですが、７日は北西の風７m／s と私にはきつい風が吹きました。４レースを予定していましたが、この日は２レースを消化しました。

その日のレセプションでは広島のお母さんたちの手料理が振る舞われ、中でも広島名物のお好み焼きは絶品でした。その後のチーム紹介では、２レース終了時点の成績で最下位から紹介され、フリートごとに各々がレースの感想を言ったり、また各地で開催されるレースの宣伝をしたりしました。

ちなみに広島セーリングスクールの我らが校長、井川史朗さんは昔にくらべてずいぶんお酒に弱くなり皆さんの前で、「スタンダードがスタンダードだ！！！」「ラジアルはその（スタンダード）の下！！」というようなわけのわからないスピーチをしていました。（どうやらスタンダードが主流になって欲しいということだったようです）。我らが愛すべき校長先生です（笑）
この日は皆さん遅くまでお酒を楽しみました。

あっ　出ちゃった（広島Ｆ　井川）

２日目は予想されていた通り風がなく、しばらく風待ちをしたあと、曳航されてレース海面まで行きました。海面に着いた後も風は少し上がったのですが、風向が安定せず風待ちが続きました。そんな中、２レース消化する事ができたのは、やはり広島の運営陣の素晴らしい判断力と、チームワークの良さによるものだと思います。

くにおレース委員長
エアートランシーバー？？？

平井組長
ぬぬぬっ　フレたかのぉ～

風は南西の風２～３m／s 程度になり、体重の軽いユースチームの活躍が目立ちました。それと同時に、おじさんたちの上マーク、下マークでの白熱した闘いも目立ちました。
２日とも広島らしいむずかしい海面と風でしたが、皆さんのおかげでとても楽しいレースとなりました。
最後に、このレースに遠くから参加して下さったレーザー乗りの皆さん、そして運営の皆さん、２日間ありがとうございました。

（広島フリート　村瀬　海里）

スタンダード優勝　瀬川さん

ラジアル優勝　檜皮さん

ダントツトップを走りながらコースを間違えて RAF と DSQ1 で
初日、ビリの光Ｆ　桂さん

順位	Name	JLCA	Sail	Fleet	Rig	１Ｒ 順位	２Ｒ 順位	３Ｒ 順位	４Ｒ 順位	５Ｒ 順位
1	瀬川　和正	申請中	150172	フリート無所属	スタンダード	2	1	1	PTP	6
2	村上　輝紀	216	147471	境港	スタンダード	4	RAF	6	1	1
3	西本　昌生	5256	198072	広島	スタンダード	9	2	2	5	4
4	内藤　幸一郎	1541	145471	山口	スタンダード	1	3	4	11	8
5	谷口　昭文	3188	164194	境港	スタンダード	5	5	3	4	7
6	長本　好政	3598	83720	下関	スタンダード	3	7	RAF	7	2
7	井川　史郎	4931	120033	広島	スタンダード	6	DSQ1	7	3	3
8	芝　雅彦	1510	196298	大阪北港	スタンダード	7	4	8	8	10
9	佐々木　友彦	5338	179334	大阪北港	スタンダード	10	6	5	9	PTP
10	寺本　誠	5650	131881	広島	スタンダード	11	8	9	10	11
11	西村　幸洋	5917	201485	大阪北港	スタンダード	8	DNF	DNC	PTP	9
12	新家　憲一郎	5790	140801	芦屋	スタンダード	12	DNC	DNC	DNC	DNC

順位	Name	JLCA	セールNo	Fleet	Rig	1R 順位	2R 順位	3R 順位	4R 順位	5R 順位
1	檜皮 昇太	5348	196479	広島	ラジアル	6	1	1	4	
2	八重垣 周平	5725	192866	広島	ラジアル	9	2	8	1	
3	山本 一徹	5817	169683	広島	ラジアル	DSQ1	9	2	2	
4	谷口 斉謙	5508	199070	和歌浦	ラジアル	1	10	4	12	
5	小菅 正幸	4930	151767	広島	ラジアル	5	7	5	5	
6	佐藤 麻衣子	4649	190955	福岡	ラジアル	3	6	9	9	
7	多田 桃子	5514	199061	和歌浦	ラジアル	DSQ1	5	10	8	
8	本計 航	申請中	156020	広島	ラジアル	7	4	13	15	レース中止
9	松尾 虎太郎	申請中	75453	広島	ラジアル	DSQ1	22	3	3	
10	高竹 義樹	申請中	145713	広島	ラジアル	8	15	6	18	
11	多田 緑	5683	184010	唐津	ラジアル	4	12	14	14	
12	三吉 亮	3321	187422	下関	ラジアル	13	20	21	6	
13	高竹 瑞恵	5914	156009	広島	ラジアル	11	19	15	13	
14	前田 博志	4730	175453	広島	ラジアル	2	3	DNC	DNC	
15	村瀬 海里	申請中	114658	広島	ラジアル	15	17	17	10	
16	藤村 智一	5156	172892	光	ラジアル	DNF	27	12	7	
17	槙原 覚	申請中	162148	広島	ラジアル	DSQ1	25	7	17	
18	近藤 慶治	申請中	181195	福岡	ラジアル	10	DSQ1	23	16	
19	花田 将義	申請中	150153	光	ラジアル	20	8	22	25	
20	豊島 以知朗	5916	17545	光	ラジアル	16	11	26	24	
21	松浦 高宏	5857	150154	和歌浦	ラジアル	19	14	24	19	
22	萩原 絵美	5609	162147	境港	ラジアル	18	16	18	22	
23	平田 和繁	5193	72743	福岡	ラジアル	12	18	27	26	
24	西本 海月	申請中	177062	広島	ラジアル	17	13	29	31	
25	野村 昌弘	申請中	未定	広島	ラジアル	DNC	DNC	16	11	
26	有光 哲也	2631	156784	下関	ラジアル	PTP	28	20	29	
27	泉 正次	3669	なし	広島	ラジアル	21	23	30	23	
28	児林 秀樹	申請中	168696	山口	ラジアル	23	24	25	21	
29	納冨 希志夫	2598	173740	福岡	ラジアル	22	21	31	27	
30	桂 潮	5195	166015	光	ラジアル	RAF	DSQ1	19	20	
31	井川 真美子	申請中	120033	広島	ラジアル	DNC	DNC	11	30	
32	橋本 浩太郎	5816	158655	山口	ラジアル	24	26	28	28	
33	渡辺 猛	5522	199063	下関	ラジアル	DNC	DNC	DNF	DNC	
33	島本 俊臣	783	170979	津屋崎	ラジアル	DNF	DNC	DNC	DNC	

春の九州選手権（4/14-15　別府）
温泉と美味しい料理で大満足！

湯けむり＆山桜をバックに

4月 14 日から 15 日まで大分県別府北浜ヨットハーバーにおいて春の九州選手権大会が開催されました。前の週が中国選手権と連続しており、スタンダード５艇、ラジアル 11 艇の少数参加となりましたが、微風の予想に反して、初日４レース（風は４m～７m)、２日目２レース(風は２m)　合計６レース実施されました。

フィニッシュ前のデッドヒート

レース展開としては風の振れや強弱有りで難しい海面でしたがスタンダードは地元の河野選手がうまくまとめて総合優勝、ラジアルは内藤（悦）選手が、地元のユース選手をおさえて優勝しました。結果、スタンダードクラス１位河野選手、２位内藤選手、３位長本選手。ラジアルクラス１位内藤悦子選手、２位高山選手、３位岩下選手。

乾杯！

レース以外でも、素晴らしいロケーションや徒歩で行ける温泉有りで大満喫！特記すべき点は、レセプションでの食べきれないほどの豪華な手料理（郷土料理・刺身の盛り合わせ・タコス・スィーツ・フルーツ）とお酒、翌日のモーニング、ランチとアットホームな別府フリートのおもてなしでした。運営スタッフのみなさん、有難うございました又お疲れさまでした。

（北九州フリート　中島　義隆）

種別	フリート	セールNo	選手名	協会登録番号	1R 着順	2R 着順	3R 着順	4R 着順	5R 着順	6R 着順	総合順位	種別順位
スタンダード	別府	151765	河野 義樹	5196	1	1	1	2	2	1	1	1
	山口	145471	内藤幸一郎	1541	2	2	5	1	5	4	2	2
	下関	83720	長本 好政	3598	5	3	6	3	1	3	3	3
	下関	111549	有光 哲也	2631	8	8	2	9	3	2	4	4
	北九州	148507	中嶋 義隆	4528	10	7	4	11	4	5	6	5
ラジアル	山口	88188	内藤 悦子	3447	6	4	3	7	7	6	5	1
	別府	53	高山 大智	登録中	11	5	11	4	6	7	7	2
	別府	150162	岩下ﾒﾅｰﾄﾞ	登録中	3	9	7	6	11	11	8	3
	福岡	72743	平田 和繁	5193	9	6	9	8	9	10	9	4
	別府	181192	荒巻 知里	5449	4	10	10	5	13	13	10	5
	福岡	173740	納冨希志夫	2598	7	14	8	10	14	8	11	6
	別府	164172	赤嶺 華歩	登録中	12	15	13	12	8	9	12	7
	その他	114638	丸居 邦夫	3773	13	11	14	15	10	12	13	8
	別府	103868	川辺 瑠	登録中	14	12	12	14	12	14	14	9
	山口	198080	伊嶋 正之	5029	15	13	15	13	15	15	15	10
	下関	199063	渡辺 猛	5522	DNC	DNC	DNC	DNC	RET	DNC	16	11

春の東北選手権（5/4～5　鼠ヶ関）
お待たせ！東北に春が来ました！

５月３日から５日まで、レーザー春の東北選手権に参加。山形県鶴岡市の鼠ヶ関ハーバーでの開催です。震災後初の公式レースです。

仙台フリートからは、運営・選手・ご家族含め 10 名以上の大所帯で参加です。３日は移動日。10 時に集合し、大雨の中での積込となりました。予定より少し遅れて 17 時半頃、鼠ヶ関ハーバーに到着。山形県連の皆様が、待っていただいており船を下すのを手伝っていただきました。

近く（新潟になります）の温泉入浴後、遠征で一番楽しみにしていたお寿司屋さんでの懇親会に向かいます。山形県連の皆さん、先日までオリンピックキャンペーンを行っていた秋田齋藤さん及び仙台フリートメンバーでおいしく・楽しい時間を過ごせました。(お寿司は本当に美味しく、中でも卵焼きは最高でした)

22 時頃、運営でご参加していただく逗葉フリート蓬田さんも合流。東北選手権常連さんの合流で、宴会はさらに盛り上がります。

ちなみに宿泊は、近所の公民館を安く手配していただきました。寝具は持ち込みですが、マルイ旅館での朝食込で１泊 1,300 円！

運営の皆様のご努力と心遣いのおかげで遠征費をぐっと節約できました。

差し入れ、ありがとうございます！

翌日レース初日。朝から１０メートルオーバーのど強風で待機が続きます。しばらくして様子見で、齋藤選手が出艇。まるで順風下のようなスムーズなセーリングに皆驚きました。その後齋藤さんによるヨット講義。貴重な話を教わりましたが、私の場合それを実践する体力が無いのが問題です。

風が少し落ち着き出艇となりました。海上に出ると波が想像以上に高く完全にびびってしまいました。落ち着いたとはいえ、ブローで10メートルは入っており私にとっては厳しいコンディション。今年の練習はたった１時間で、まさに後悔先に立たずですが、不安な気持ちのまま第１レーススタート。
ヘロヘロになりながら、最後の方で上マークをなんとか回航。しかしここで痛恨のマークタッチ！セールがマークに張り付くもろのマークタッチですのでごまかす訳にもいきません。とにかくサイドマークに行ってからペナルティの360度回転を行うことにしました。

何度かバウ沈しかけながらも、サイドに到着。はたして私の技術で360度回転は可能なのかと疑問はありましたが、実行しなければ失格です。360度どころか最初のジャイブであえなく沈。
何度か沈を繰り返すうちに、握力がなくなってしまいました。艇体放棄にでもなって運営に迷惑を掛けるわけにはいきませんので、無念のリタイア宣言。（江差全日本に続き、ヨット人生２回目のリタイア。）ハーバーまではなんとか帰れそうでした、万が一があってこれ以上迷惑を掛けられないと思っていた矢先、今回は運営にまわっていただいている富樫さんがありがたいことに交代を言っていただき、代わりに帰着してもらいました。運営の皆様の負担となってしまい、本当に自分の体力・技術の無さに情けなくなりました。レースは１レースで終了。

レセプション前にまた温泉に行きましたが、握力が戻らずタオルを絞れませんでした。その後、少し落ち込んだ気持ちのままレセプションに参加。しばらくして、富樫さんにお礼を言いにいきました。
交代で着艇してもらったことに申し訳なさを感じておりましが、風に恵まれた中ヨットに乗れないので、むしろ交代着艇でセーリングできて楽しかったとお言葉をかけていただきました。運営しながら救助ですので相当負担をかけてしまったことは間違いありませんが、お気遣いの一言に、申し訳ない気持ちの重荷がスーッと軽くなるの感じました。本当にありがたかったです。
翌日も強風予報。連日のリタイアだけは何としても避けなければなりません。今さら技術も体重もなんとかなるものではありません。しかし、体力さえ残っていればなんとはなるはずだと思い早寝を選択。10時過ぎに抜けさせていただき、先に就寝させていただきました。
（一人でまっくらな公民館に戻るのは、ちょっと怖かったですが）

レース２日目。
今日も朝から吹いており、波も悪いためしばらく待機。昨日の齋藤さんのセーリング映像をみながらヨット講義を行っていただきました。（これだけでも参加して良かったです）。
お昼前頃、出艇となりました。少し穏やかになってと期待してましたが、海上は昨日とほとんど変わりません。とにかくジャイブできないと完走できないので、練習で超びびりながらもジャイブを試みたところ何とか成功。これで気分的に少し楽になりました。睡眠は十分なもののあとはレースでいかに体力を残すかです。昨日の反省は、上マーク到着時点ですでに体力が残っておらず不安定になるダウンレグで対応できなかったことです。
そこで思い切って１上までハイクアウトしない作戦を行いました。カッコ悪いですが、我ながらヨット界の常識を覆す作戦の決行です。結果的に体力を温存しながら、昨日と同じような位置で上マーク回航に成功！？
とにかく完走のみが目標なのでなりふり構っておられません。２下手前でアンヒール沈してしまいましたが、体力が残っているので冷静に対処でき、念願の完走達成です。
このレース１位はなんとラジアル参加の福島マサシさん。

続いて第３レース（この日２レース目）。
最後のレースになるのと、完走できたので少し欲が出て積極的にレースすることとしまいました。
スタートは良い位置で出られましたが、敢え無く齋藤さんに上突破。無我夢中で走っている内に風が落ちてきてなんとか起こせる風になってきました。このレースは結果４位でフィニッシュ、レースに絡むことができ嬉しかったです。

スタンダードは、秋田斉藤選手が貫録の走りで優勝２位は地元山形期待のカツノリ選手。３位には仙台フリート期待のホープ、ヨシキ選手が入賞！ラジアルは限界師匠が、２位。４．７は松本さんが１位でそれぞれ賞品をゲット。
皆様のお蔭で本当に良い遠征となりました。ありがとうございました。リタイアしないよう、練習と体力作りに励みます。

（仙台フリート盛岡支局　門田信成）

表彰式

				第1レース		第2レース		第3レース		合計	総合
選手名	セール番号	協会番号	フリート	順位	得点	順位	得点	順位	得点	得点	成績
齋藤　大輔	66989	5404	秋田　スタンダード	1	1	3	3	1	1	5	1
佐藤　勝則	151763	申請中	スタンダード	3	3	2	2	2	2	7	2
佐藤真記	175169	申請中	仙台　スタンダード	2	2	4	4	3	3	9	3
佐藤　正志	167321	4593	猪苗代　ラジアル	4	4	1	1	8	8	13	4
綿　祐次郎	182302	5266	仙台　スタンダード	5	5	5	5	5	5	15	5
志鎌　裕之	162560	4656	仙台　スタンダード	6	6	6	6	6	6	18	6
東　勝男	152705	3103	仙台　ラジアル	8	8	7	7	9	9	24	7
門田　信成	143027	4949	仙台　スタンダード	DNF	13	8	8	4	4	25	8
阿部　航洋	169671	5939	ラジアル	7	7	9	9	10	10	26	9
荒川　保博	147467	5865	仙台　スタンダード	10	10	12	12	7	7	29	10
松本　明子	144183	5267	仙台　4.7	9	9	10	10	DNF	13	32	11
大内春晴	167323	申請中	仙台　スタンダード	DNF	13	11	11	11	11	35	12

集合写真

筑前芦屋カップ（5/26～27　北九州）
歴史ある第 24 回大会は…

軽風でマーク付近では水取り合戦が繰り広げられた

2012 年 5 月 25・26 日、第 24 回筑前芦屋カップが開催された。毎年 5 月末頃に行われる今大会も 24 回を数え、長い歴史を歩んできた。数多くの選手が世界へと羽ばたく、地方レースではレベルの高い、北九州での主要なレースとしても有名で、20 年前はレーザー＆シーホッパー混合で、90 艇集まる盛大なレースでもある。

90 年代から時代は急速に流れ、オリンピック種目になり、フリートレースから国際レベルのクラスに進化し、選手の活動は活発化したが、日本の水域はなぜか高齢化と空洞化する一方で、最近では 20～30 艇集まれば良い方だと思うくらい寂しくなってきた。

しかし、福岡のレースの情熱はまだまだ熱い。今回もレーザーの大御所・内藤副会長をはじめ、微～軽風にめっぽう強い下関軍団のエントリーがあり、2 日間の熱戦が繰り広げられた。

例年の芦屋は、吹く時は２日間とも吹くが、無い時は２日間とも微風という傾向が交互にある。今年は微風戦の中、手堅く走った私がレースを制しましたが、実は昨年 10 月の山口国体で惨敗し、約８ヵ月間、ヨットから一切離れていた為、長いブランクは正直マズイだろう…と不安を感じ、1 週間前に一度、帆走練習。レーザーはぶっつけ本番でレースに参戦。土曜の朝に参加が認められ、急いで車をブッ飛ばすも、レース会場に着いた時には第１R スタート。15 分で艤装して第２R からレースに参戦したが、最初からカットレースを作り、逃げ場はない。心のエンジンに火が付いて、爆発させるように必死に走ったのが良かった。

５月上旬に、オリンピック最終選考（ドイツ）から、複雑な思いが、駆け巡った。まさかの日本チームが枠取りができずに悔しくてたまらなかった。オリンピックは、子供達にも夢と希望を与えてくれる最高の舞台だが、「“結果が全て”のスポーツの世界は、時に残酷な仕打ちをする…」レベルの高い日本代表でさえ、世界に出ると更にレベルの高さに圧倒される、と帰国したイアン・南里選手に直接証言を得た。彼らは、本当によく頑張った。だが各国が総力を上げてナショナルチームとして挑んできている現実を知って欲しい。私達も今から何ができるのだろうか?!と真剣に検証し、次なる課題に立ち向かう必要を感じた。ロンドンでの教訓をリオに向けて、新たな取り組みを試す時期だと思う。

福岡の海から、私→原→沖西→イアン、と不思議と 4 大会続いてきた挑戦者達の歴史でもあった。叩きのめされても自らで立ち上がり、夢は叶わずとも目標を打ち立て、努力していくチャレンジ精神を忘れずに、世界はどこかの海で繋がっているんだと感じながら、数多くの友達の事を思った。

６月末、米国 NY へと旅立ったイアン・ホールの健闘を心より祈る。

（福岡フリート　黒田　武士）

ラジアルクラス優勝の下関F三吉選手

スタンダードクラス優勝の福岡F黒田選手

氏名	協会番号	フリート	セール番号	リグ	1R 成績	2R 成績	3R 成績	4R 成績	5R 成績	6R 成績	7R 成績	順位	STD 順位	RAD 順位
黒田　武士	3853	福岡	153771	S	DNS	2	1	1	2	2	1	1	1	
内藤　幸一郎	1541	山口	145471	S	1	1	2	3	4	7	7	2	2	
有光　哲也	2631	下関	111549	S	3	3	5	4	1	4	3	3	3	
長本　好政	3598	下関	83720	S	6	DSQ	3	2	5	1	9	4	4	
古水　次郎	4864	北九州	154063	S	4	4	6	5	3	6	6	5	5	
中島　義隆	4528	北九州	148507	S	2	DSQ	4	7	6	5	10	6	6	
穴見　正雄	5407	材木座	182305	S	8	6	10	13	9	11	2	7	7	
平井　基博	4276	広島	162147	S	7	DSQ	9	8	10	9	5	8	8	
岩尾　款	5213	北九州	140817	S	10	DSQ	13	9	OCS	3	4	9	9	
三吉　亮	3321	下関	187422	R	9	DSQ	11	11	11	13	12	10		1
山本　厚	3741	北九州	153778	S	OCS	7	8	10	OCS	8	11	11	10	
平野　匠	申請中	長崎	148510	R	OCS	8	16	12	8	12	13	12		2
河野　義樹	5196	別府	151765	S	DNS	DNS	DNS	6	7	10	8	13	11	
原田　高歩	1362	唐津	164166	R	OCS	10	12	14	12	15	18	14		3
久野　彰次	5937	津屋崎	156017	S	14	12	14	15	14	14	15	15	12	
納富　希志男	2598	福岡	173740	R	13	9	15	17	13	17	17	16		4
中山　昭十九	3536	北九州	145696	R	11	14	20	18	15	16	14	17		5
芝　雅孝	1510	大阪北港	196298	S	5	5	7	DNS	DNS	DNS	DNS	18	13	
梅津　優海	申請中	長崎	0	R	12	13	19	16	16	19	19	19		6
小早川　晋一	4729	津屋崎	144161	R	DNS	11	17	19	17	18	16	20		7
橋口　征男	申請中	北九州	170980	R	15	DNF	18	DNS	DNS	DNS	DNS	21		8
関　隆造	5883	津屋崎	143318	S	DNS	DNS	DNS	DNS	DNS	DNS	DNS	22	14	

春の北海道選手権（6/2～3　小樽祝津）
待ちに待ったシーズン到来！

小樽祝津の海はこんな風景。山が迫っています。

レースの１週間前の週末の村形さんの報告では何と気温７度、練習から上がってきた地元大学生の唇は紫色であったとのこと。本州でのミッドウインターでもそれ以上の気温は有りうるので祈るような気持ちで急激な気温の回復を祈りつつ空路札幌へ向かいましたが、羽田空港では AIR DO のシニア 60 割引きで当日券購入時にシニア 65 は更に安価な事がわかり本年より GGM になった私にはラッキーな予感のする出発でした。

艇はチャーターさせて戴きましたが、北海道でのレースに悩むのはウエア。津で春に乗る装備を持ち込みましたが、それでも沈をすれば北の海の海水温は低く体力消耗は避けられませんので一枚多めの準備としました。天候は幸いにもレース日程に合わせるかの様に急激に春の気温に回復し通常の春の北海道選手権らしい条件となり参加レーサーは胸をなでおろした様です。

北海道選手権とはいえ同じ北海道でも遠くは道東からトラックやトレーラーで約 500km の道程を遠征となり、今回東京ベイフリートから参加された目黒さんはフェリーで自艇を運んでの遠征で目黒さんの走行距離がはるかに短いと言う北海道ならではの事情があります。

しかしこの距離をものともせず遠路参加される事はレーザーへのタダならぬ情熱なのです。それも爺パワーかつ増殖中で「参加資格に年齢制限は？」と言う錯覚をしてしまう程北海道の爺は元気そのもの。前日小樽入りした東京 BF の目黒さん、紋別の上森さんと寿司屋の二階で超美味い刺身をつまみ、美酒を酌み交わしホテルへの帰り道はうねりの中を走るクルーザーのデッキを歩くがごとく気持ちよく作戦会議と英気充電を行いましたが、これも小樽でのレースの楽しみ方であり、美食なしの北海道選手権は考えられません。

さてレースは今回、北大、小樽商大の対抗戦に相乗りをさせてもらい 470、スナイプ、レーザーの順にスタートをする運営となりました。初日は軽風で対抗戦２レース目からのレーザースタートでレーザー第１レーススタートまで長時間海上待機しましたが３レースをこなすことができました。

第1レーススタート

風速３～４ｍの北風でスタンダードのドラマは２レース目にまた起こった一昨年の屈斜路湖の再来…「ヨッシーの一本右攻め一人旅」を決められたのです。振れに対応し危険を避けるため真ん中を走っていた私と正しい戦略の上位艇はヨッシーの赤ハルがはるか彼方をスターボーで上に向かっているのを確認した時はすでに遅し。２位以下を引き離し余裕の１位フィニッシュでした。

ラジアルは爺３人衆の三つ巴の戦い、今季、芦屋から網走に移籍した上田さん、紋別の上森さん、東京 BF の目黒さんは僅差で２日目の戦いで決着となる初日の結果となりました。

レセプションはゼネリコ。乾杯の前にもう飲んじゃってます！

レセプションは小樽 F シェフ木田さんの準備の焼肉、焼き鳥を美味しくいただきました。小樽では毎回木田シェフが腕を奮ってもてなしをして頂いています。素晴らしい！

ラジアル優勝目黒さん＆木田シェフ。奥に光るはにしん御殿。

２日目は東から６～８ｍ程の風が入り良い波も出てレースらしいコンディションになりました。ラジアルは最後までもつれ爺パワー火花散る戦いでスタンダードで参加の私もすれ違いざまにその熱気を感じました。

２日目の第２レースではラジアルで目黒、上田さんとフィニッシュしたのですがその差は２艇身程の接戦で先にフィニッシュした私もラジアルのフィニッシュをエキサイティングに観戦しました。

スタンダードの最終レースではまたもヨッシー…。上位２艇が BFD となりヨッシーがこのレース１位になりました。勝負強いヨッシーにあやかりたいと誰もが思ったと思います。

総合ではラジアルは目黒、上田、上森。スタンダードは加藤、ヨッシー、能代となり無事レースは終了しました。これからが北海道の気持ち良いセーリングシーズンになります。

運営でお世話になった北大、小樽商大の皆さん、木田シェフ、小樽 F の春日さんに御礼申し上げます。美味しい食、綺麗な海、真っ青な空。そんな北海道でのセーリングには大きな魅力があります。北海道のレーザー仲間が増える事を願っています。

（津フリート　加藤　重雄）

スタンダード優勝加藤さん＆ラジアル優勝目黒さん、肩を組むの図

氏　名	協会No.	フリート	セールNo.	クラス	1R	2R	3R	4R	5R	合計	順位
					着順	着順	着順	着順	着順		
加藤　重雄	826	津	187421	スタンダード	1	4	1	1	1	7	1
永岡　隆文	4233	芦屋	166781	スタンダード	3	1	2	3	3	7	2
能代　弘	2978	函館	190951	スタンダード	4	3	3	2	DNC	12	3
若狭　潤士	5829	函館	109321	スタンダード	2	2	4	5	2	13	4
杉本　明	5343	小樽	166775	スタンダード	5	5	5	4	4	16	5
西川　順一	4426	道東	138622	スタンダード	6	7	6	6	6	22	6
黒山　英明	5640	小樽	148505	スタンダード	DNC	DNC	DNC	7	5	28	7
岡村 正俊	5814	小樽	198077	スタンダード	7	6	7	8	DNC	28	8
目黒　たみを	5306	Tokyo Bay	195680	ラジアル	2	1	2	2	1	6	1
上田　正夫	5212	道東	175452	ラジアル	3	5	4	1	2	10	2
上森　保雄	5232	道東	196470	ラジアル	1	3	3	5	DNC	12	3
田原　修	5760	道東	109307	ラジアル	5	2	1	9	7	15	4
村形　幸一	5128	札幌	177441	ラジアル	4	7	5	3	3	15	5
榊原　宏洋	5751	道東	147482	ラジアル	7	4	6	8	5	22	6
阿部　寿男	4133	屈斜路湖	184004	ラジアル	8	6	8	4	DNC	26	7
工藤　健司	4723	道東	103921	ラジアル	6	8	7	10	6	27	8
永岡　明美	4381	芦屋	168189	4．7	11	11	10	6	8	35	9
榊原　孝博	5759	道東	164153	ラジアル	DNC	DNC	DNC	7	4	37	10
安井　幸紀	5754	屈斜路湖	156099	ラジアル	10	10	9	12	9	38	11
野崎　アキヒロ	5753	屈斜路湖	168514	ラジアル	9	9	11	11	10	39	12

東京湾選手権（6/10　Tokyo Bay）
東京湾の風は…

初夏の稲毛！　暑い！

見事な走りでぶっちぎり！完全優勝の植田選手

６月 10 日、前日までの予報どおり梅雨の合間をぬって曇り空の中、東京湾選手権が開催された。エントリー数は 26 艇と弱冠少なかったものの、うれしいことに新潟フリート、諏訪湖フリート、浜名湖フリートなど遠方からもエントリーがあり、にぎやかなレースとなった。

艤装を行い出艇すると、東京湾であるがための心配が頭をかすめてきた。この時期の東京湾は、風が弱く振れまわる特徴があり、北から南に回ったと思ったら東になったり北になったりを繰り返すことが多い。実際、レース海面に行くまでの間にも数回、北風と南風が入れ替わる状況であり、運営泣かせで、かつ、選手にとっては一発逆転の多い難しいコース運びが想像された。最終的には、微風ながら予想よりもかなり早く、南西の風が入ったため、風待ちをすることなく順調に４レースを行うことができた。

レースの状況を振り返ると、第１レースは、まだ風が安定していないこともありスタート直前に風が振れた。上有利が下有利に変わり、風の振れに気付き、下からスタートできた艇が上位集団を形成することとなった。私は幸い良い位置で絶好のスタートを切ることができ、トライアングルを回った時点ではトップと申し分ない状況であった。しかしながら、２上マークに向かう途中、ブローか対艇関係でコースをひくか迷っているうちに、潮がきつい位置でタックをしてしまったことに気付かずトップを植田選手（浜名湖Ｆ）に明け渡してしまうこととなった。

続く第２レース、第３レースも同じような展開となった。大きな振れはないものの弱いブローが時折入る程度で、やっと上マークにたどりつくという我慢のレースとなった。
一方、私はというと、この日はスタートが冴えていて、上マークまでは１レース目トップの植田選手とほとんど同じ位置で回航することとなった。

お行儀良くオールフェア

ところがである。第１レースでは意識しなかったものの、ダウンウインドに入ったとたんに、植田選手がどんどん離れていってしまう。「せっかく上ってきたのだから、もっとゆっくり下ろうよ。次の上りでもどこかで出会いましょうね（ミートしましょうね）。」という私の心の声を無視してさらに遠くへ行ってしまい、結果、オールトップという完全優勝を果たされてしまうこととなった。
最終成績は、オールトップの植田選手、２位しつこく喰らいついた私（杉田）、３位ベテランらしい手堅い成績の野沢選手（諏訪湖Ｆ）となった。

レース後のレセプションでは、入賞し、かつ、地元フリートの面目を保つことができたということでノンアルコールビールをたらふく飲み、家に帰ってさらに乾杯のビールを飲みと楽しい一日となった。
選手の皆様お疲れ様でした。また、運営の皆様ありがとうございました。

（東京ベイフリート　杉田）

順位	氏名	Fleet	セールNo	使用リグ	協会No	レース1		レース2		レース3		レース4		カット前得点	カット	総合得点
						順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点			
1	植田 順大	浜名湖F	187424	スタンダード	5314	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	3
2	杉田 修康	東京ベイ	154572	スタンダード	5881	2	2	2	2	2	2	3	3	9	3	6
3	野沢 博	諏訪湖F	180402	スタンダード	1268	6	6	8	8	4	4	2	2	20	8	12
4	大工 昌也	東京ベイ	109232	スタンダード	4636	22	22	4	4	6	6	5	5	37	22	15
5	佐々木 健	東京ベイ	154064	スタンダード	4545	18	18	10	10	3	3	4	4	35	18	17
6	戸田 隆久	東京ベイ	109332	スタンダード	5168	5	5	6	6	14	14	6	6	31	14	17
7	安藤 隆	東京ベイ	177443	スタンダード	4408	3	3	12	12	10	10	10	10	35	12	23
8	市村 壮生	新潟F	156091	スタンダード	5842	8	8	11	11	9	9	8	8	36	11	25
9	河合 潤	東京ベイ	177437	スタンダード	5460	11	11	3	3	13	13	15	15	42	15	27
10	目黒 たみを	東京ベイ	195680	スタンダード	5306	4	4	16	16	18	18	7	7	45	18	27
11	菊田 博之	東京ベイ	156048	スタンダード	5737	7	7	19	19	5	5	16	16	47	19	28
12	横山 和彦	東京ベイ	151783	スタンダード	4309	12	12	13	13	7	7	12	12	44	13	31
13	山村 太郎	テーザーF	177440	スタンダード	—	17	17	7	7	8	8	18	18	50	18	32
14	服部 浩明	新潟F	156028	スタンダード	5788	10	10	14	14	12	12	17	17	53	17	36
15	芳野 紀良	東京ベイ	114649	スタンダード	3081	15	15	17	17	11	11	11	11	54	17	37
16	武田 和夫	新潟F	195974	スタンダード	1350	16	16	5	5	17	17	DNS	27	65	27	38
17	佐藤 潔	東京ベイ	155451	スタンダード	3384	20	20	9	9	16	16	13	13	58	20	38
18	山本 英二	東京ベイ	190950	スタンダード	3114	14	14	15	15	20	20	9	9	58	20	38
19	軽部 竜也	東京ベイ	114579	スタンダード	—	13	13	18	18	15	15	21	21	67	21	46
20	重松 貴	東京ベイ	180027	スタンダード	3651	9	9	22	22	23	23	20	20	74	23	51
21	鎌田 智	東京ベイ	104986	スタンダード	5261	23	23	20	20	19	19	14	14	76	23	53
22	太田 和帆	新潟F	145485	スタンダード	—	19	19	23	23	21	21	19	19	82	23	59
23	滝野 洲平	江ノ島	151764	ラジアル	4877	21	21	21	21	22	22	22	22	86	22	64
24	島村 英暢	手賀沼	33555	ラジアル	—	24	24	24	24	25	25	23	23	96	25	71
25	都築 大祐		152507	ラジアル	—	25	25	25	25	24	24	24	24	98	25	73
26	都 茂樹	東京ベイ	190312	スタンダード	3867	DNC	27	DNC	27	DNC	27	DNC	27	108	27	81

EVENT & RACE SCHEDULE
イベント＆レース スケジュール

★ 以下の各催し物参加にはメンバー資格が必要です ★

Date	Notice Of Race / Event Notice
7/14-15	中部選手権 ／ 沼津F ￥7,000 レイトエントリー￥10,000 ★ ●開催地:沼津フリート●日程:08:00 受付、10:45 第 1Rスタート●参加申込:オンラインまたは郵送 410-1315 静岡県駿東郡小山町桑木 283 レーザー沼津フリート小見山三知男 email: laser1192@nifty.com●締切:7/7(土)●参加料:￥7000 当日徴収。レセプションのみ参加￥2,000 レイトエントリー￥10,000●チャター:ハル・スパー(STD,RDL,4.7)のみ若干あり。事前に問合せのこと￥5,000●宿泊:各自手配。旅館だいます 055-931-4808。翠泉閣 055-932-1325 ●大会サイト:http://blog.goo.ne.jp/laser-numazu
7/22	湘南レディース＆マスターズ／ 逗葉F ★ ●問合せ先: 粟野和昭 090-2544-2183
8/4-5	ジ・アイ・カップ ／芦屋 ￥6,500 レイトエントリー￥8,000 ★ ●開催地:兵庫県立海洋体育館●日程:09:00 受付、10:55 第 1Rスタート 6R 予定●参加申込:サイトのエントリーフォーム利用●締切:7/7(土)●参加料:￥6,500 当日徴収。レセプションのみ参加￥2,000 レイトエントリー￥8,000●チャター:ハル・スパーのみ￥5,000●その他:昼食は各自手配。前後日の艇搬入・搬出はできない。 ●問合せ先:柏本 昭夫 email: akio.kashimoto@ac.auone-net.jp
8/26	湘南カップ ／ 材木座F ★ 暫時 web にて発表 http://www.laserjapan.org/
9/1-2	全日本マスターズ選手権／ 岡山F ￥13,000 ★ ●特集ページ参照。 大会サイト:http://1st.geocities.jp/rqwfk290
9/8-9	秋の北海道選手権 ／屈斜路湖F ★ ●問合せ先:三宅 建吾 email: k-miyake@phoenix-c.or.jp
9/16-17	北信越選手権／ 柏崎F ￥6,000 ★ ●開催地:柏崎中央海岸●日程:08:30 受付、11:45 第 1Rスタート●種目:スタンダード、ラジアル、4.7●参加申込:オンラインまたは郵送 945-0062 新潟県柏崎市新花町 6-7 重田わく TEL:0257-22-2995 FAX:0257-22-2930●参加料:￥6,000 現金書留、当日徴収。レセプションのみ参加￥2,000●チャーター:応相談(旧艤装のみ)￥3,000●宿泊:各自手配。柏崎海洋センター・シーユース雷音 0257-22-5740。ホテルニューグリーン柏崎(駅前)0257-24-111。.割烹旅館天屋(会場まで 1 分)0257-23-5510●アクセス:http://www.kisnet.or.jp/kichi/
9/29-30	レーザーラジアル北海道選手権／ 屈斜路湖F ★ ●問合せ先:三宅 建吾 email: k-miyake@phoenix-c.or.jp
10/20-21	秋の中国選手権／ 秋穂 ★ 暫時 web にて発表 http://www.laserjapan.org/
10/20-21	関東選手権 ／江ノ島F ★ JSAF オリンピックウイークと共同開催 http://www.jsaf.or.jp/index.html
10月	秋の九州選手権／ ★ 暫時webにて発表 http://www.laserjapan.org/
11/2-4	全日本レーザー・レディース・レーザー4.7選手権 ／津F ￥16,000 ★☆ ●開催地:津フリート●参加申込:オンラインエントイリー●締切:9/5(水)●参加料:￥16、000 銀行振込み:百五銀行 橋南支店(普通)335610 シミズタカマサ。レセプションのみ参加￥2,000 当日徴収●チャター:若干あり遠方優先。￥6,000(ロアーマストを除くスパーのみ)問合せ先:清水孝眞 takamasa@ztv.ne.jp●宿泊:各自手配。 ●大会サイト:http://www.znet.ne.jp/laser_tsu/
11/23-25	全日本ラジアル選手権／ 江ノ島F ★☆ ●問合せ先:日本レーザークラス協会
11/24-25	関西選手権／ 淡輪F再建有志 ★ ●開催地:淡輪海洋センター

未定	秋の東北選手権／ 暫時 web にて発表　http://www.laserjapan.org/	★
未定	四国選手権／ 暫時 web にて発表　http://www.laserjapan.org/	★
未定	秋の大阪湾選手権／ 暫時 web にて発表　http://www.laserjapan.org/	★
未定	琵琶湖選手権／ 暫時 web にて発表　http://www.laserjapan.org/	★
2013/2/9 -11	ミッドウィンター／　広島F 暫時 web にて発表　http://www.laserjapan.org/	★

●セーリング競技規則 2010-2012・日本セーリング連盟規程・レーザークラスルール・レースの公示、(以上は帆走指示書による変更を除く)、および、帆走指示書を適用が適用されます。
●★＝ランキング対象、☆＝クオリファイ対象
●内容は編集時のものです。詳細情報は問合せの上、ご確認ください。

Date	Notice Of Race / Event Notice
7/1-7	2012 World Laser Radial Youth Championship／　Brisbane, AUS 代表選手　男子：平川竜也（江ノ島）　川村岳（江ノ島）　北村勇一朗（江ノ島） 女子：村山仁美（江ノ島）　多田緑（唐津） http://www.laserinternational.org/
7/11-17	2012 World Laser Radial Men's Championship／　Brisbane, AUS 代表選手　：檜皮昇太（広島）小野寺正一郎（仙台）谷口斎謙（和歌浦）山本一徹（広島） http://www.laserinternational.org/
7/12-21	42nd ISAF Youth Sailing World Championship 2012／Dun Laoghaire, Ireland 代表選手　男子:　北村勇一朗　(江ノ島) 女子:　村山仁実　(江ノ島) http://www.isafyouthworlds.com/home.php
7/29-8/11	Olympic Games／　London 一人乗りシングルハンド女子日本代表:　レーザーラジアルクラス　土居愛実　(江ノ島) http://www.sailing.org/olympics/london2012/home.php

●内容は編集時のものです。最新情報は問合せの上、ご確認ください。

エントリーフォーム　●切り取って、各地域の申込み担当者宛(住所・振込口座は上記)郵送して下さい。

受付No.	メンバー	エントリー費	1	2

レース委員会 様　　申込日：　　／

私は国際セーリング競技規則、日本セーリング連盟規程、クラスルール及び帆走指示書を守事を誓います。

署名

月　日～　日の　　にエントリー申し込み致します。

使用リグ(レース公示参照)：スタンダード・ラジアル・4.7　　Assn.No　　申請中(当該年度払い込み済みのこと)

セイルNo　　スキッパー名　　(男・女) ☎

所属フリート　　(クルー名)　　(男・女) ☎

住所 〒

主催者扱 宿泊希望　YES・NO　月　日～　日の(　)泊　男性　名　エントリー料¥　　，宿泊料¥　　は

●伝言　　女性　名　　現金書留で同封・当日支払(ペナルティ込み)

指定口座へ　月　日　振込済・振込予定

Laser 遠征お出かけガイド
フネも家族も一緒に積んで！

遠征へ一緒に行きませんか？大騒ぎしながら遠征したヨッシーファミリーの子ども達はお陰様でとても良い子に育ちました。日本中の皆さまに感謝！

・一緒に連れて行ける年齢
首がすわればＯＫ。粉ミルクは使い捨てほ乳瓶が便利。

・持って行くと便利
洗濯ばさみがたくさんついた物干し、ハンガー、虫除けカニスプーン（境港では子ども各々１本ずつ）
テーブルセット（遊び道具置き場、宿題する場所）

・レース中
湖畔やビーチで遊べてお昼寝する場所があるところは良いですがヨットハーバーはコンクリートで暑く危ないところが多いです。特に昼間は。
レース中は図書館がおすすめ。通常、月曜日休館で週末は開館しています。冷暖房完備で快適。無料！

・水と火に注意！
水辺では絶対に目を離さないで！ライフジャケット必須。子供用のかわいいものがお手頃価格であります。
レセプションで炭火を使うことが多いです。バーベキューコンロの高さが小さな子どもと同じぐらいで危険！

・荷物の量
何度も遠征に行くと経験から荷物がどんどん減りました。子ども達に潔癖にならないことを教えると無駄な着替えやタオルを減らせます。ただ、トイレと生肉はさわったら必ず手を洗うことを徹底。

・あやしいオヤジ達
酔っぱらったオヤジが子ども達にからみます。悪気はないですがちょっと困ります。でも、そういう大人もいることを学習できます。一緒に遊びましょう。

今は便利な物がたくさんありますが子ども達の遊び道具は最小限にして現地でいろんな方と一緒に過ごせるチャンスを楽しみましょう。

（ヨッシーの妻）

EVENT information 大会要項

第 29 回　レーザー全日本マスターズ選手権大会

1　主催団体
1,1 共同主催　日本レーザークラス協会
岡山県セーリング連盟
1,2 公認　財団法人日本セーリング連盟（申請中）
1,3 協賛　岡山ガス、日本オリーブ、セイルファースト
1,4 協力　（財）岡山県牛窓海洋スポーツ振興会
牛窓漁業協同組合、瀬戸内市観光協会、他
1,5 後援　岡山県、瀬戸内市（申請中）
山陽新聞社
RSK 山陽放送
OHK 岡山放送

2　大会役員
実行委員長　森岡数明　（レーザー岡山Ｆキャプテン）
レースオフィサー　池上亜樹　（岡山県セーリング連盟）
レース委員長　北垣順大　（岡山県セーリング連盟）
プロテスト委員長　加藤圭二　（岡山県セーリング連盟）
公式計測委員　西野隆文　（日本レーザークラス協会）
大会実施責任者　入澤英伸　（レーザー岡山Ｆ）

3　開催場所
岡山県牛窓ヨットハーバー
岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓 5414－7
☎０８６９－３４－５１６０
http://www14.ocn.ne.jp/~ushimdyh/

4　開催日
2012 年９月１日（土）～２日（日）

5　競技種目
レーザースタンダードクラス
レーザーラジアルクラス
レーザー４、７クラス

6　適用規則
6,1 セーリング競技規則（2009－2012）に定義された規則を適用する。
6,2　RRS 付則Ｐを適用する。

7　広告
各競技艇は、主催団体から大会広告の掲示を要求された場合には、シリーズ中、所定の場所に大会広告を掲示しなければならない。

8　参加資格
8.1 日本レーザークラス協会の 2012 年度メンバーであること。（受付時にメンバーカード提示）
8,2 日本セーリング連盟の 2012 年度会員であること。
8,3　2012 年９月１日に満 35 歳以上であること。
（但し、女性は年齢制限を除き、ラジアルクラス又は４．７クラスのみ参加可能）
（65 歳以上の GGM はラジアルクラス、４．７クラスのみ参加可能）

9　参加料
9,1　13,000 円（ハーバー使用料、レセプション費用含む）
9,2　スポットメンバーでの参加者は、プラス 3,000 円で参加可能。
9.3　レセプションのみの参加料は、大人 2,000 円
以上、指定口座へ事前振込又は当日受付時に支払う事。

10　参加申し込み及び問い合わせ先
10,1 大会への申し込みは、８月 20 日（月）までにオンラインエントリーにて行う事。
10,2 問い合わせ先（兼大会事務局）
〒７０１－０１５１
岡山県岡山市北区平野９０２－１
入澤英伸　携帯０９０－４８０３－４４９９
（昼 12 時～深夜１時）

メール rqwfk290@ybb.ne.jp
携帯メール motty2920202@docomo.ne.jp

10,3 エントリー
オンラインエントリー代行サイト　http://sail.jpn.com
オンラインエントリー
http://sail.jpn.com/modules/docs/index.php?content_id=8
（リグ／セイル NO／氏名／年齢／所属フリート／協会 NO／メッセージ／宿泊を記入）
エントリーリスト
http://sail.jpn.com/modules/entry002/

10,4 振込先
中国銀行 普通口座 １７４４４８６ 庭瀬支店（ニワセ）
日本レーザークラス協会
レーザー岡山フリート　入澤英伸
（ニホンレーザークラスキョウカイ オカヤマフリート イリサワヒデノブ）

10,5 参加申し込み締め切り
８月 20 日（月）24 時 必着
レイトエントリーは８月 29 日（水）16 時まで受け付ける
レイトエントリーフィーは、プラス 3,000 円とする。
＊締め切り後のキャンセルは、規定により参加料を大会事務局に支払いのこと。

11 帆走指示書
帆走指示書は、スキッパーズミーティングまでに公式掲示板に掲示される。（事前にＷＥＢに掲載予定）

12 計測
すべての選手は下記日程内に大会計測を受けなければならない。
計測場所／ディンギーヤード
９／１（土）８：３０～１２：００
９／２（日）８：００～１０：００
艇及び装備の計測は大会中随時行うことがある。

13 艇と装備
全選手は大会期間中、１つのハル、セール、マスト、ブーム センターボードを使用しなくてはならない。艇はマスト抜け用ショックコード並びに、直径６㎜以上、長さ５ｍ以上のバウラインを搭載し、その一端はバウアイに結びつけられていなければならない。

安全
選手は有効な浮力を有する救命具を着用しなければならない。
ウエットスーツ、ドライスーツは適当な個人用浮力体と見なさない。
もし、救命胴衣の浮力装置が膨張式のものであれば、海上では常に膨張させた状態で着用しなければならない。

14 日程
９月１日（土）８：30　受付開始（研修棟入り口）
10：30　開会式（研修棟前）
スキッパーズミーティング
11：55　第一レース予告信号
ひき続きレースを行う
（最大４レースを予定）
17：30　マスターズミーティング
18：00　レセプション
フリート紹介
ライブ演奏（お姉さんが一緒）
サンバ、ボサノバ、ポップス
プレゼント大会等
21：00 頃 終了

９月２日（日）　９：25　当日最初のレース予告信号
ひき続きレースを行う
（最大３レースを予定）
14：00 時以降スタートは行わない
16：00 表彰式
閉会式（ディンギーヤード内）

15 レース形式
トライアングルコース　及び　島回りコース
スタンダードクラススタート後ラジアル＆4.7 クラススタート
スタンダード／ラジアル／４、７の各クラスは参加艇数により同時スタートあり
帆走コースは帆走指示書に記載、当日掲示

16 得点方法
16,1 セーリング競技規則（２００９－２０１２）
付則Ａの低得点方法を適用する。
16,2 本大会は最大７レースを予定し、最小１レースをもって成立する。

17 賞
スタンダードクラス　総合１位キューブ
アプレンティス（１～３位）　３５～４４歳
マスターズ（１～３位）　４５～５４歳
グランドマスターズ（１～３位）　５５～６４歳
ラジアルクラス　総合１位キューブ
アプレンティス（１～３位）　３５～４４歳
マスターズ（１～３位）　４５～５４歳
グランドマスターズ（１～３位）　５５～６４歳
グレイトグランドマスターズ（１～３位）６５歳以上
レディース（１～３位）　年齢　オープン
４、７クラス　総合１位キューブ
（１～３位）　３５歳以上オープン

（スタンダード／ラジアル／４、７各クラス総合１位にはキューブ有り、ただし、レーザークラスルール規定の艇数に達しない場合はキューブは無し）

19 責任の所在（RRS4）
本大会の主催者、関係各団体及びレース委員会は、大会前、大会中または大会後に受けた人的損傷もしくは生命の喪失、または物的損傷に対するいかなる責任も負わない。
またスタートするか、あるいはレースを継続するかどうかを決める責任は各艇にある。

その他の情報提供
Ａ）艇の搬入
９月１日（土）　８：30～とします。
前日の艇の持ち込みは１艇１日 500 円、受付時に同時に支払う事。前日到着でも、艇をおろさなければ艇の持ち込みとは見なされません。

Ｂ）チャーター艇及チャーター料
ハル、スパーのみ　10,000 円
ハル、スパー、フォイル　13,000 円
艇数に限りがあるため、遠方優先とし抽選を行う場合があります。
チャーター料は当日支払いとする。

Ｃ）宿泊
ハーバー内研修棟に宿泊可（60 名程度）
エントリー時に同時申し込み
寝袋持参　2,630 円
寝具使用　3,160 円
エントリー費とともに事前振込又は、受付時に同時に支払う事
車中泊　可（テント使用は事前に問い合わせください）
研修棟宿泊以外の方は各自手配のこと。
宿泊案内
http://www.ushimado.info/main/acomo.htm

Ｄ）支援艇
サポートボートはレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。
（必ず事前申請を必要とする。）
1)参加申し込み時にレース委員会に使用を申請し、レース委員会の指示に従う場合にのみ許可を受けることができる。
2)常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。
3)ハーバーに対する搬入手続きおよびハーバー使用料支払いは、各自で行うこと。

サポートボートは、船検証に示されている航行可能エリアをクリアしていることと、ヨットモータボート保険(対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険)に加入済みであること。
運行についてレース委員会の指示に従わなければならない。
海上におけるレース委員会からサポートボートへの支援要請は、運営艇に「赤十字」旗を掲揚して通告する。

E）観覧艇
観覧艇を用意していますが、人数に限りがあります。
事前にお知らせください。

F）観光宿泊
http://www.ushimado.info/
http://www.ushimado.info/main/access.htm
http://www.ushimado.info/main/sunset.htm
http://www.ushimado.info/main/acomo.htm

CAPSIZE

皆さんこんにちは。この度、小樽フリートのキャプテンになりました杉本明です。小樽フリートは、小樽市の北に位置する小樽市祝津ヨット競技場を拠点に活動しており、北海道大学ヨット部、小樽商科大学ヨット部、小樽ヨット少年団も同じ場所で活動しております。普段練習している祝津の海は、天気のいい日には空のように青く、海底に差し込む太陽の光がキラキラとゆらめいて見えるくらいとてもきれいで、ヨットが発着する水路では、海底のウニまで見えます。(ただし、採ってはいけません)

小樽フリートのメンバーは決して多くはありませんが、レーザーに乗り始めたジュニアから喜寿を過ぎた大ベテラン、そしてアメリカズカップの参加や太平洋横断最短記録を更新(当時)した名セーラーなど多彩です。私は、息子がヨット少年団に入団した時に団長から「どうせ乗るんだったらレーザーが面白いですよ。」と誘いを受け、レーザーにすっかり夢中になってしまい、ついには団長の愛艇を譲っていただき現在に至っております。

この度キャプテンに就任いたしましたが、まだまだ至らぬ点も多いと思いますが、楽しく、安全にセーリングを楽しめるよう頑張っていきますので、全国の皆様よろしくお願いいたします。

写真は、祝津ではなくオホーツク（紋別）のものです。顔がアップには耐えられませんので、この程度でお許しください。

（小樽フリート　杉本　明）

Laser

Price Down!!

レーザーコンプリート／スタンダード or ラジアルリグ（標準レース仕様）
定価（税込）　￥630,500
メンバー価格（税込）　￥599,000

レーザーコンプリート／4.7m²リグ（標準レース仕様）
定価（税込）　￥616,200
メンバー価格（税込）　￥585,800

※2012.05.01より価格改正。 詳しくは当社までお問い合わせください。

MUSTOオンライン会員にご入会の方には、会員割引価格での販売、期間限定商品やアウトレット商品などをご用意しております。
また、お支払いも各社クレジットカード払いが可能になりました。
世界のプロフェッショナルセーラーが愛用するセーリングギアからカジュアルウエア、アクセサリーまで、是非この機会にご購入ください。

http://musto.jp/　MUSTO MUSTOオンラインショップ

パフォーマンス・セイルクラフト・ジャパン株式会社
〒252-1114 神奈川県綾瀬市上土棚南3-13-31　TEL 0467-76-1051
E-mail：shop@psjpn.co.jp　FAX 0467-76-1052

【振込先】 名義： パフォーマンスセイルクラフトジャパン(カ
口座： 横浜銀行 藤沢中央支店 当座 004253
※ご注意 「日本レーザークラス協会」とは別の口座になります。

http://www.psjpn.co.jp/

FINISH LINE

6月30日(土)、梅雨の中休みか朝から良く晴れている。今年度第4回目となる東京ベイフリートのフリートレースが開催される。出艇は国体予選前のトレーニング中のシーホッパーSR3艇の参戦を含め合計15艇。風は3-5m、かなりの暑さが予想されたので、熱中症予防のために大量の飲料水を積み込む、合計2.5L弱。

出艇後、コックピット内に蜂がいるのに気づく。最近蜂に刺された記憶はないが、刺されて海の上でアナフィラキシーショックでも起こしたら熱中症どころではないと考えつつも、海の上での殺生は良くないと考え、そのうちいなくなるだろうとそのままにする。

第1レーススタート直前、右足ふくらはぎに刺すような痛みを感じる。6月の初めまではウエットスーツを着ていたが、今はハイクアウトパンツで、膝からブーツまでの間は無防備である。恩を仇で返されたかと思いつつ敵を探すがすぐには見当たらない。ようやくグラブレールの隙間にいるのを見つけ出し、踏み潰し水葬にする。

午後2時半過ぎまでに4レースを消化してフリートレース終了。幸いにアナフィラキシーショックも熱中症にもかからなかったが、暑さと痛みで消耗した1日であった。

（ニュース委員長　重松　貴）